学校・家庭・地域を結ぶ校報

舞　川

発　行　一関市立舞川小学校
発行日　令和８年８月 21 日
発行号　第９６３号
（令和８年度 - ６号）文責　福岡　喜久子
舞小ホームページ QR コード→

2学期スタート！
～子どもと一緒に過ごす時間を大切に～



２学期が始まりました。全員がそろい、校舎には子どもたちの明るく元気な声が戻ってきました。夏休み中、ご家庭で楽しく充実した時間を過ごせたことが、子どもたちの晴れやかな表情からも伺えます。保護者の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

私事になりますが、この夏休みは我が家の子どもたちが帰省し、久しぶりに賑やかな日々を過ごしました。嬉しさの一方で、大人になった我が子にそれなりの気遣いもして少々疲れも……という、親としての複雑な（？）夏休みとなりました。

ちなみに、ある試算によると「親が子どもと生涯で一緒に過ごせる時間」は、母親で約７年６ヶ月、父親で約３年４ヶ月と言われているそうです。なんと小学校卒業までにその半分以上（約 55%）が過ぎ、高校卒業時には約 73%が過ぎ去ってしまうのだとか。

自分の子育てを振り返って「もっと子どもの意思を尊重すればよかった」と少し後悔しつつ、これからの関わり方を考え直す良いきっかけとなりました。

小学校時代は、親にとっても子どもにとっても、一生のうちでとても濃密で貴重な時間です。２学期、夏休みにパワーを充電した子どもたちは、学びを深め、新しい挑戦を通してさらに大きく成長していきます。

私たち教職員も子どもたちの成長を支える「伴走者」として寄り添ってまいります。今学期も学校とご家庭で手を携え、子どもたちの可能性を広げていきましょう。

≪大きな荷物をもって元気に登校≫









≪夏休みの楽しい思い出の振り返り、提出物の確認も≫

２学期は学校行事や対外的行事が目白押しです。
学校行事は全校で取り組みます。一つの目標に向けて協力して進めていく中で、所属における自分の居場所を確認し、自分の役割を認識していきます。子どもたちの成長に期待しています。

始業式では…

児童代表の言葉として、４年生の齋藤大綺さんが「夏休みの思い出と２学期に頑張りたいこと」を発表してくれました。一部紹介します。

「ぼくの夏休みの思い出は、一関の花火大会に行ったことです。（略）目でも耳でも花火を楽しむことができてとてもよい思い出になりました。（略）先生が「２学期にやるわり算の筆算は、わる数が２ケタになるので１学期より難しい」と言っていたので、わり算の筆算をとくに頑張ろうと思います。分かるようになるために、集中して繰り返し学習したいです。自分から積極的に挑戦する２学期にしたいと思います。」

